

地域包括ケアシステム維持のための ICT の活用に関する研究会（第 2 回）議事概要

- 1 日 時 令和 5 年 1 月 27 日（金） 9:55～11:40
- 2 場 所 東北厚生局 16 階会議室
- 3 出席者
（構成員）
藤田構成員（座長）、大坂構成員、佃構成員、平田構成員
（事務局）
井原局長、金山健康福祉部長、古川地域包括的支援構築施策分析官、
佐藤地域包括ケア推進課長
- 4 議事概要
事務局から資料に基づき、ICT の活用場面と課題について説明。その後、質疑、意見交換が行われた。

〔主な意見〕

- 利用者の属性は様々。それに応じて ICT の活用場面を考えるべき。
- 個々の ICT の導入ではなく、統合的に考えるべき。
- そのためにも、人材の育成も含めたマネジメントが重要。
- 情報基盤の整備が不可欠。情報格差の懸念がある。また、情報セキュリティの問題も検討する必要がある。
- 新たな技術については、慣れが重要。使用しているうちに抵抗感がなくなる。

以上